

今年度(令和5年度)取り組む予定のがん対策 施設名【 那覇市立病院 】

1. 予防(喫煙、感染、飲酒など)

医師会や地域医療機関と連携した住民への啓蒙

2. 検診・早期発見

- ・ 行政と連携した健診センターからのコール・リコール
- ・ 地域医療機関に向けた早期発見・早期診断のための研修会の開催

3. 医療提供体制(3療法、チーム医療、医療連携、ゲノム、病理、新規実装など)

4. 支持療法(緩和、在宅、支持、リハビリ、妊孕性など)

- ・ 緩和ケア外来の広報活動(院内・院外紹介患者の増加)

5. 個別医療(希少、難治、小児、AYA世代、高齢者、離島・へき地など)

- ・ AYAがん支援チームの活動整備

6. 情報提供・相談支援

- ・ 直通電話の開設(アクセスしやすい相談窓口の整備)
- ・ ピアサポーターとの連携の充実(患者サロンへの参加、出張相談の場の提供)

7. 就労支援

- ・ 関係機関(ハローワーク、産業保健支援センター)と連携した支援の継続
- ・ 県内企業、事業者等対象の就労支援に関するフォーラムの開催

8. 社会的な問題への対策(アピアランスケア、自殺対策、疎外感の解消、偏見の解消など)

- ・ アピアランスケアの充実

9. 基盤整備A(人材育成など)

計画的、持続的な人材育成。

10. 基盤整備B(がん登録、進捗確認など)

正確ながん登録体制の維持。
がん登録データの院内への周知、還元。

11. 基盤整備C(研究、がん教育、啓発、患者・市民参画など)

- ・ コロナ禍で休止していた患者会・がんフォーラムの開催
- ・ 調剤薬局からの研修受入と薬剤師セミナーの開催